

好きからはじまる！ 未来につながる「世界の賞」 ～①実験・発明・研究が好きなきみへ～

「世界の賞」取材班：著 / 汐文社

さまざまな研究の受賞者インタビューが載っているシリーズの第1巻。どの受賞者もきっかけはささいなこと。自分の好きなこと気になること、夏休みに挑戦しませんか。シリーズにはモノづくりやゲームについての本もあります。



市民図書館所蔵

おすすめの本



家庭でできる驚き実験！ おもしろ！ふしぎ？ 科学工作室

久保 利加子：著 / 工学社

光を使った科学の実験の本です。身近な材料を使ってできるので、家庭でこどもと一緒に科学の不思議な世界を体験できます。こどもの「？」が科学好きになるチャンスです。ぜひ、一緒に不思議な世界を楽しんでください。



夏休み期間中のイベント

- 図書館探検ツアー 無料 時 7月19日～8月30日の毎週土曜日
- 夏の星座と工作 時 7月26日(土)、8月16日(土) 料 500円(教材費)
講 川田 政昭氏(JX金属 関崎みらい海星館 名誉館長)
- かるた遊び 無料 時 7月27日(日)、8月10日(日)
- 調べ学習講座 無料 時 ①7月27日(日)、8月10日(日)(要両日参加) ②8月3日(日)
対 ①小学2・3年生 ②小学1年生(要保護者同伴)
- ようこそ！電気の世界へ 無料 時 7月29日(火) 講 九州電力(株)社員

詳しくは、市民図書館📖をご覧ください。市民図書館☎576-8241へ。



シリーズ じんけん 人の生き方を考える 559

誰かのために



「そんな切り方だと時間がかかるよ」休日に参加した手芸教室で、娘の様子にもどかしさを感じ「貸してごらん。お手本を見せるから」と声を掛けると、娘は泣きそうな顔ではさみを渡してきました。わたしが使っても切れず「変ね。全然切れない。これ、壊れているから交換してもらおう」と思わずもらすと、すぐに夫が「それ、もしかしたら左利き専用はさみかもしれないね」とスタッフに持っていき「やっぱり左利き専用だったよ」と娘に新しいはさみを渡しました。

帰宅後「どうして左利き専用だって分かったの？」と夫に聞くと「右腕をけがしたことがあったでしょ？あ のとき左手で使ったはさみが右利き専用で、切れなくて困ってね」と。続けて「駅の改札口や急須も左利きにとっ ては不便で、そのとき初めて気が付いたよ」とも言いま した。

夫はさらに「右利きの人が多いから、右利きで暮らし

やすいように施設や道具ってできてることが多いよね。だからといって、左利きの人が不便でいいっていうのはおかしいんじゃないかなあ。他のことでも、自分が困 っていないから気付きづらいけど、人によっては困ってら っ て感じることはあるのかも。そんなこと考えたこともな かったけど、あのときの経験でそう思ったんだよね」と 続けました。

わたしは、夫の話を聞きながら、会社で取り組んでい るホームページの見直し作業を思い出していました。文 字の色やサイズ、多言語表記、音声読み上げ機能…漠然 と指示されるがままに作業していたけれど、本当の目的 や意味が分かりました。その気付きを夫にも伝えて「仕 事でも何でも、そういう視点を持ってやっていきたいな」 と話すと、夫は「そうだね」とうなずきました。

多数の側にいると、少数の側の困っていることに 気付きづらいことがあります。さまざまな立場の人 との交流を大切にしてみませんか。



オープン1周年！ 道の駅たのうらら



昨年7月のオープンから1周年を迎える「たのうらら」。この夏イチオシのポイントを後藤駅長にお伺いしました。

改めて施設の紹介をお願いします。別府湾を一望できる絶好のロケーション、県下の野菜や果物、海産物などを豊富に取りそろえた「たのうら市場」、路面電車を常設した「歴史文化コーナー」、木製遊具がある「キッズコーナー」、誰でも自由に弾けるグランドピアノがある「おとの聴こえる広場」など魅力いっぱいの施設です！



生しらす海鮮丼



たのうら市場

おすすめの過ごし方は？

2階レストランでは、地元食材を中心とした大分の名物メニューを楽しめます。昨年11月から発売の生しらす海鮮丼が大好評です。また、1階テイクアウトショップ「金風」のソフトクリームや手作り蜜芋けんぴなどのスイーツもおすすめです。

スイーツ片手にテラスから別府湾を眺めるのも「たのうらら」ならではの。特に夕暮れ時は絶景です！

この夏のポイントは？

日ごろの感謝の気持ちを込めて、1周年記念イベントを開催します！おとの聴こえる広場でのコンサートやお楽しみ抽選会(2,000円購入ごとに1回)のほか、2階レストランでは食事をした人へのプレゼント(こどもは駄菓子つかみ取り)など盛りだくさん！

ご来場を心よりお待ちしております。

開催期間
7月5日(土)～7日(月)

イベント情報は、「たのうらら」公式Instagramで随時発信中



道の駅たのうらら
☎529-7301

編集担当より

今号の表紙は、大分市若手起業家育成施設Mirattend(ミラテンド)です



撮影の最中は和気あいあい😊😊

とした雰囲気、みなさんで楽しそうに話しながら、リラックスして撮影することができました📷

インタビューに協力していただいた二人からは、自分の夢に向かって必死に取り組んでいる姿が伝わってきて「大分の未来は明るい！🌟」と感じた瞬間でした🎵

インタビューの様子



市報クイズ

燃やせるごみに混入しているリサイクル可能な紙類を救う運動を何という？...

「〇〇〇〇大分！」

ヒントは、この市報の中にあります。



正解者の中から抽選で、8月29日(金)または8月31日(日)運航分の工場夜景クルーズペアチケットを2人にプレゼント！※当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

応募方法

スマホはがき 右の二次元コードから応募してください。はがきに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、市報の感想を記入し、7月15日(火)(消印有効)までに広聴広報課(〒870-8504 荷揚町2-31 ☎537-5713)へ。



6月号「市報クイズ」の答え

総合計画で定めた目指すまちの姿(都市像)は？...

「誰もが“幸せ”を実感できるまちOITA」